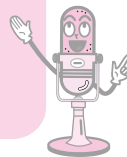




平成18年

第4回定例会

福祉・財政・環境・教育・消防など 重要課題に一般質問



議会を傍聴しませんか

第1回定例会予定

傍聴される人は、当日、市役所新館
3階議会受付へお越しください。

- ▼ 2月26日(月) 本会議
13:00~ 文教民生常任委員会
- ▼ 2月27日(火) 事業常任委員会
13:00~ 総務常任委員会
- ▼ 2月28日(水) 本会議
- ▼ 3月5日(月) 本会議
- ▼ 3月6日(火) 本会議
- ▼ 3月7日(水) 予算特別委員会
~12日(月) 土日は休会です。
- ▼ 3月15日(木) 本会議

日程、開会時間は、変更される場合があります。
表記のないものは午前10時開会の予定です。

年賀などのあいさつ状は禁止

議員は、選挙区内に住んでいる人に対して、答礼のため自筆によるものを除き、年賀状などのあいさつ状を出すことは、公職選挙法で禁止されています。市民の皆さまのご理解をお願いします。

各委員会で 付託議案の審査

7日、8日、11日に開かれた各委員会では、付託された議案を審査し、原案を可決しました。また、所管事項について質問を行いました。

12日の本会議では、委員

本会議 2日目

第4回定例会は、12月6日に開会し、まず監査結果の報告を受けました。続いて、条例の廃止・改正議案、損害賠償額を定める議案、補正予算議案など23件の議案が市長から提案され、それぞれ文教民生・事業・総務常任委員会にその審査を付託しました。

本会議 1日目

平成18年第4回定例会は、12月6日に開会し、市長から条例の改正、補正予算、人事案件など25件の議案が提案され、原案のとおり可決しました。議員からは「食の安全・安心確保を求める意見書」ほか1件の議案を提案し、可決しました。

一般質問では、6人の議員が市政の重要課題について理事者の見解をただし、12日に閉会しました。

なお、文教民生常任委員会では、議案第112号

1日目

「大阪府後期高齢者医療広域連合の設置に関する協議について」及び、広域連合の設置に関する分担金の支出を含む、議案第123号

6人の議員が 一般質問

その後行われた一般質問では、6人の議員が障害者福祉、行財政改革、清掃工場、中学校食堂、子どもの健全育成、救急体制などの課題、問題について理事者の見解をたしました。最後に、議会運営委員会の特定事件については、継続調査と決定し、閉会しました。今回の一般質問の様子は、市議会ホームページのメニュー「議会録画中継」→平成18年第4回定例会一般質問からご覧になれます。

障害者自立支援法 寄せられる 生活不安の声

【問】障害者自立支援法が昨年10月に全面施行された。利用者負担が応能負担から応益負担になったことで、障害者や家族に大きな負担がかかり、生活に対する不安が広がるなど深刻な影響が出ている。

【問】全国243市町村で障害者の生活を守ろうと独自の負担軽減策が打ち出された。本市においても早急に行う必要があると考えるがどうか。

【答】大阪府下では2市が独自減免を実施している。本市の財政は大変厳しい状況であり、今後、国の軽減策の見直しなどの程度の規模になり、利用者の負担がどう変化していくのか、他団体がどう取り組んでいるのかを引き続き調査研究していきたい。

危機的な財政状況

打開に向けての方策は

【問】本市の財政推計によると19年度からの5年間で約120億円の収支不足が生じることである。

【問】本市の17年度決算は、1億5800万円余りの赤字であったが、これは積み立てきた財政調整基金を取り崩したことに由来するもので、それがなければ9億3500万円余りの赤字となる。

【問】大阪府下では2市が独自減免を実施している。本市の財政は大変厳しい状況であり、今後、国の軽減策の見直しなどの程度の規模になり、利用者の負担がどう変化していくのか、他団体がどう取り組んでいるのかを引き続き調査研究していきたい。



まずは内部の改革から

【答】昨年10月、市長直轄の「行財政危機対策チーム」を設置し、まず内部の改革として職員の人員費を含めた事務事業全般を徹底して洗い直し、企業会計などへの繰出し基準や外郭団体への補助金の見直しなどを積極的に進めていく。



(岸和田障害者共同作業所)

自立した生活を目指して